

WORLD Times 15年4月号

平成27年度 新年度初め式

4月1日(火)



2015年度 行動指針

『情熱を持って楽しく仕事をしよう』

” Enjoy working with passion ”

” 肯定的に発想し、情熱を持って楽しく
仕事をする事により、
お互いを高め合い成長、発展しよう ”



平成27年度新年度始め式が執り行われました。
今年は新たに3名の新入社員を迎え入れました。
今年度の業務も、経営理念のもと社員全員で団
結し、情熱をもって楽しく業務に取り組んでまい
ります。



歓迎会・慰労会

4月4日(土)

出雲空港ホテルにて、下半期慰労会・歓迎
会を執り行いました。
今年度も全社員一丸となって日々の業務に
取り組んでまいりましょう。



各課の課長さんに今年度の決意を発表していただき
ました。
地域に役立ち必要とされ続けるために、全社員が
強い意志を持って前進してまいりたいと考えていま
す。
会では、世代を超えてカラオケで交流を深めました。

福利厚生



新
規
導
入

●9連休導入

・自己成長と心と体のリフレッシュを目的に今年度より導入されました。

●公式戦千ヶツ配布

・広島カープ 公式戦観戦千ヶツ配布

レガッタ

4月19日(日)

ハートフルロード

第1回
4月27日(月)



雲南市木次町の「さくらおろち湖ボートコース」にて、『第4回さくらおろち湖お花見レガッタ』が開催されました。県内各地から69クルー（約500名）が出演し、当社からは、男性チーム【ワールド男気】、女子チーム【ワールドギャル？ズ】の計2クルーが参加しました。当日は、天候が悪い中の開催でしたが、雲南女子の部にて見事、準優勝を果たしました。大会関係者の皆様に深く感謝し、心よりお礼申し上げます。

今年度、第1回目となるハートフルロード美化活動が行われ、朝早くからの活動ではありますが48名の皆さんが参加されました。

今年は雨が多いですが、この日は天候にも恵まれ、気持ちも晴れ晴れと活動することができました。

今後さらに美しい街となることを目指し、今年度も引き続き活動を行って参ります。

おすすめのシネマ

【あらすじ】

仲睦まじい家族のフリをして任務を遂行する4人の北朝鮮スパイたち。4人は本当の家族ではなく、北朝鮮にそれぞれの家族を残し、韓国国内で暗殺や情報収集等の任務にあっていた。家族構成はおじいさん、息子、その嫁、中学か高校に通う孫娘である。彼らはケンカの絶えない隣の韓国人家族を「資本主義の限界」とバカにしていたが、偽りのない感情をぶつけ合う家族に次第に心を動かされていく。やがて任務に、いや、人生そのものに疑問を感じ始めたスパイたち。そんな折、リーダーである妻役のベクは、夫役のキムの妻が脱北に失敗したと聞かされる。ベクは独断で手柄を立てキムを助けようと二重スパイとして韓国のマスコミ界に潜入していた重要人物らを殺害してしまう。母国に残された各々の家族の引き換えに4人に与えられたミッション、それは「隣の家族の暗殺」だった。そして、全てを救うために命を賭して打った家族芝居は……。

第26回東京国際映画祭 観客賞受賞

映画名：「レッド・ファミリー」
製作・脚本・編集：キム・ギドク



【所感】

映画のパンフレットには「世界で一番切ない芝居」と書かれていました。全編を通してストーリーがどうなっていくのか読めない作品です。そして、パンフレットに書かれている通り、切ない作品です。ただ、希望を示す展開もラストに。南北朝鮮の統一を願って書かれたという脚本は家族愛を前面に出し、見るものに感動を与えずにはいられない作品です。

品質管理部 検査課 長廻 隆

